

農林水産部

仲西中学校の職場体験学習生を受け入れました

沖縄総合事務局農林水産部では、7月9日から11日までの3日間、浦添市立仲西中学校の2年生2名を受け入れ、職場体験学習を実施しました。

農林水産部の各課で行っている仕事を実際に体験することで、沖縄の農林水産業や農林水産物、沖縄総合事務局の仕事について関心をもってもらうことがねらいです。

期間中、

●スーパーの食品コーナーに出向き、食品表示調査を体験してもらい、食品表示の重要性について学習しました。

●お米の消費動向に関するアンケート調査結果の集計・分析の体験を通じて、我が国の主食であるお米の消費動向の

把握の必要性について学習しました。

●食事バランスガイドを通じて健康的な食生活と食料自給率について考えました。

●JAおきなわ南部地区営農センターの協力の下、マンゴーの生産現場、ハ

ブの集出荷施設等の見学及び作業体験を通じ、沖縄の農産物の生産振興に関心を持ってもらいました。

このような取組を通じて、今後とも県内の小中高生に沖縄の農林水産業について関心を持っていただく機会を提供していきたいと考えています。



知花美穂さん



比嘉千夏さん

農林水産部

「第1回沖縄県マンゴーコンテスト」が開催される

去る7月20日、沖縄県中央卸売市場において、「中央卸売市場まつり2008」のイベントの一環として、「第1回沖縄県マンゴーコンテスト」が開催されました。

本コンテストは、マンゴーの生産技術や品質向上、生産意欲の高揚を図るとともに、消費拡大を促進することを目的に、沖縄県果樹フェスティバル実行委員会の主催で今年初めて開催されました。

当局からは、永杉農林水産部長が出席し、栄えある賞を受けた農家の皆さんや関係者に対し、祝辞を述べました。

本コンテストには、県内で生産されたマンゴー総数58点が出品され、平均糖度は14.3度、最高は16.4度とレベルが高く、会場を訪れた多くの方々に沖縄産マンゴーの良さを広くアピールすることができました。

主な受賞者は以下のとおりです。（敬称略）

- 【最優秀賞（沖縄県知事賞）】
来間孝勇（宮古島市）
- 【優秀賞（沖縄総合事務局農林水産部長賞）】
兼島弘美（宮古島市）
- 【優秀賞（JAおきなわ理事長賞）】
赤嶺智英（豊見城市）
- 【優秀賞（沖縄協同青果社長賞）】
玉城卓（今帰仁村）

今回のコンテストを契機に、生産農家の精力的な取組がますます図られるとともに品質の高い沖縄産マンゴーが広くPRされることで、沖縄ブランドの確立が期待されます。



受賞者のみなさん

開発建設部

平成19年度開発建設部所管 優良業者等表彰式を開催

去る7月18日(金)に「平成19年度開発建設部所管優良業者等表彰式」を開催しました。

本表彰は、平成19年度に完成したダム、道路、港湾、空港、公園及び官庁営繕の各部門における工事の1,000万円以上の契約件数279件の中から、また、測量、設計調査業務等については、500万円以上の契約件数244件の中から、特に優秀な成績を収められた施工業者並びに技術者を局長表彰したものです。

福井局長は、挨拶の中で「それぞれの分野においてご熱心に仕事をしていただき、困難性の克服や創意工夫を行うことにより、優秀な成績を収めていただきました。その業績は、他の模範となり、業界全体の技術力の向上に多大な貢献をされたものであり、その努力に対して心から敬意を表する次第であります。」と述べました。



【受賞された皆様】

- ・優良施工工事部門(6社)
- ・安全施工工事部門(2社)
- ・優良業務部門(4社)
- ・優秀工事技術者(5名)
- ・優秀業務技術者(2名)

開発建設部

平成20年度沖縄不発弾等対策協議会を開催

6月24日(火) 沖縄総合事務局1階A・B会議室において陸上自衛隊、海上自衛隊、沖縄県、県警察、第十一管区海上保安本部等関係者が一堂に会し、沖縄不発弾等対策協議会が開催されました。

当協議会は、沖縄における不発弾等の調査、探査、発掘、除去及び処分等に関する情報の交換並びに対策を協議検討し、地域住民の生活の安全に資することを目的に設置されています。

今回の会議は、平成19年度の不発弾等処理実績報告と平成20年度の埋没不発弾等処理事業計画を審議しました。

県民からの情報提供によります埋没不発弾の探査発掘を始め、発見された不発弾の処理対策が安全かつ円滑に推進されることを確認しました。



開催状況

運輸部

平成20年『海の月間』について

祝日「海の日」は、海の恩恵に感謝し、海を大切にする心を育むために平成8年に制定されました。

この「海の日」の意義を広く理解していただくため、7月を「海の月間」とし、全国各地の都市において多彩な行事が展開され、管内においても、「那覇観光キャンペーンレディによる一日船長」、「みなどフェスタ」、「ビーチのクリーンアップキャンペーン」、「中学生海の絵画コンクール」等の行事が行われました。

大型客船の一日船長を務めた那覇観光キャンペーンレディの山城彩希さんは「船の旅は私達に夢とロマンを与えてくれます。今後とも安全航海に努めて頂き、明日を担うシーマンとして頑張って下さい。」と、船員や関係者に向けてメッセージしました。

この他、「海事関係功労者表彰式典」を24日、那覇市内のホテルで開催し、海運、

港湾、海洋環境保全関係者等16名を表彰しました。

また、同式典において、「中学生海の絵画コンクール」受賞者への表彰式も行われ、沖縄総合事務局長表彰・金賞受賞の吉田翔さんを始め、10名の中学生が表彰されました。



一日船長ご挨拶



一日船長による船内巡視



局長等と受賞者

運輸部

平成20年度 陸運関係功労者 陸運事務所長表彰を開催

6月16日（月）沖縄総合事務局陸運事務所において「平成20年度陸運関係功労者表彰」の表彰式を行いました。

本表彰式は、県内において自動車関係事業（バス・タクシー・トラック事業、販売事業、整備事業等）に従事する役員、従業員等で当該事業に対する功績が顕著であった者及び永年にわたり業務に精励し勤務成績が優秀な者に対し毎年行われております。今回の表彰は、事業役員10名、一般従業員12名、自動車運転者18名、自動車整備士等5名の計45名と自動車関係事業のうち使用済み自動車を適正に処理する等環境対策に積極的に取り組んだ優良事業場2社に対して授与されました。

田盛所長は、受賞者へのあいさつの中で「多年に亘り陸運関係事業に精励されるとともに、それぞれの分野で長年培ってきた豊富な知識と技能を発揮して安全で質の高いサービスを提供し、今後も業界のレベル

アップに期待したい」と激励し、表彰状を授与しました。

表彰後、受賞者を代表して事業役員で受賞した合資会社屋部産業の山本茂富代表は、「本日の受賞を機会に、尚一層研鑽を重ね業界の良き指導者として精進するとともに、社会の信頼に応えられるよう業務に精励し、事業の限り無い発展に尽力を尽くしていきたい」と抱負を述べました。



トラック事業関係受賞者



表彰状の授与



優良事業場受賞者